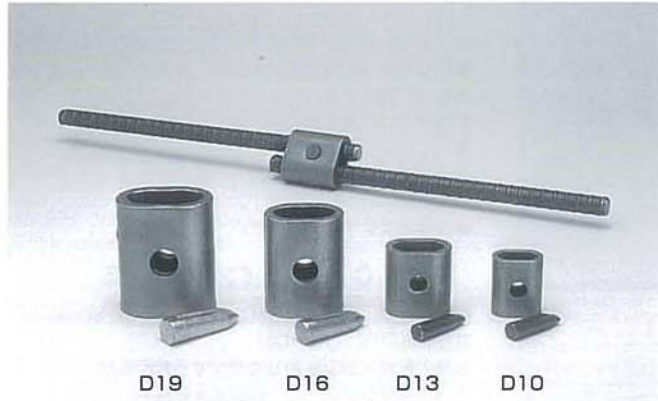


# OSフープクリップ®工法

(財)日本建築センター 認定番号 BCJ 認定-RC0077

(財)土木研究センター  
技術審査証明第1117号 (D13、D16、D19)

柱・梁等のせん断補強筋継手



D19      D16      D13      D10



(D16、D19)      ウェッジ圧入機 (D10、D13)



## 継手使用部位

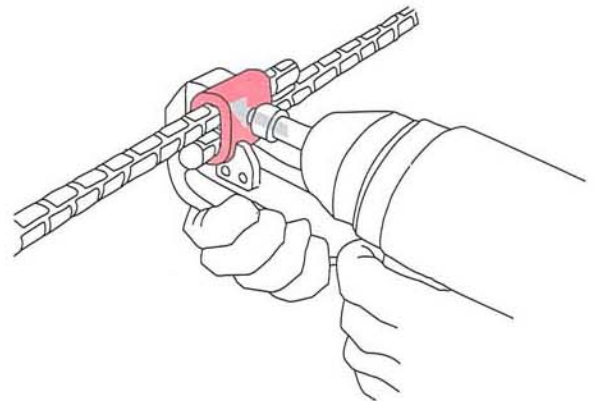
### 建築

鉄筋呼び名	適用範囲 (継手可能な範囲)	継手個数	全数	交互
D10	柱・梁等のせん断補強筋	ヒンジゾーン*1	2個継手	△
D13		ヒンジゾーン以外	1個継手	△
D16	在来工法における床、壁等の鉄筋 (但し、D19は除く)	2個継手	床○*2	○
D19			壁*3	△

- \*1 ヒンジゾーンとは、設計時にヒンジを計画している部位。
  - \*2 曲げモーメントの大きい位置には適用しない。
  - \*3 壁端部の曲げ主筋に適用する場合は、壁下端より50cm以上の位置に設けるものとする。
- △ 鉄筋コンクリート造では、構造計算より決まる補強筋比を25%以上割増す。また、鉄骨鉄筋コンクリート造では、全数継手として良い。

### 土木

鉄筋呼び名	適用範囲 (継手可能な範囲)	継手個数
D13	せん断補強鉄筋、帯鉄筋、中間帯鉄筋、スターラップ、配力鉄筋、ただし疲労繰返し荷重の生じる梁、床版の配力鉄筋には用いない。	1個継手
D16		
D19		



OSフープクリップ工法とは

鉄筋の重ね部分にウェッジ (くさび) 挿入孔を有する楕円筒状のスリーブをセットし、油圧機械でウェッジを圧入することによって鉄筋の接合を行う機械式鉄筋継手です。

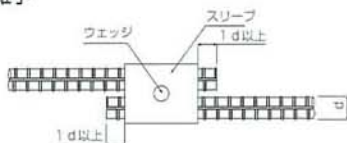
## 特長

- 継手の信頼性がきわめて高い。
- 圧入機械が小型のため、1人作業が容易。
- 作業員の熟練度を必要としない。
- 天候に左右されることなく継手作業が可能。
- 無騒音である。

品名	梱包数量 (個)	梱包質量 (kg)	荷姿	コード
OSフープクリップD-10	200	15	ケース	813111000
D-13	100	15	ケース	813111300
D-16	50	17	ケース	813111610
D-19	—	—	ケース	813111900
油圧ポンプ	1	15	ケース	813210000
圧入機D-10、13兼用	1	10	ケース	813221300
圧入機D-16	1	14	ケース	813221600
圧入機D-19、16兼用	1	14	ケース	813221619

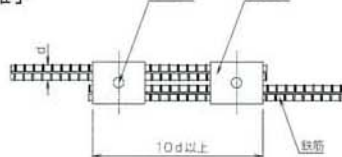
## 継手性能

### 1個継手



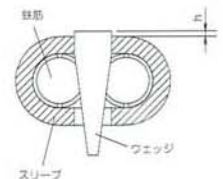
鉄筋のスリーブから突出長さは1d以上

### 2個継手



スリーブ2個の外端部間距離は10d以上

### ウェッジの余長



ウェッジの打込み後の余長は3mm以下

継手部強度  
継手部の強度は鉄筋のJISに定める公称降伏点の135%以上